



通信第 27 号

平成 29 年 4 月 27 日
発行所
クラーク記念国際高等学校
野球部納内後援会事務局
深川市役所納内支所
〒078-0151
深川市納内町3丁目1-1
TEL:(0164) 24-2111
FAX:(0164) 24-2125

後援会情報は、納内地域集落対策協議会HP「おさむない四季便り」(<http://osamunai.com>)と「深ナビ」(<http://www.fukanavi.com>)に掲載しています。

甲子園出場記念

招待試合開催！

五月四日、クラーク記念国際高等学校は智辯和歌山高校と北海高校を招き、W.S.クラークスタジアムで招待試合を開催します。

野球部専用球場(旧納内中学校グラウンド)は昨年十月に完成しましたが、他校との試合は今回が初めてとなります。観戦は無料です。是非お誘い合わせの上、応援にお越しく下さい。

春夏通算三度の優勝を誇る智辯和歌山と昨年夏の甲子園で準優勝を飾った、北海

～ 5 月 4 日 (木) ～

※ クラーク野球部HP=<http://www.clark.ed.jp/hokkaido/baseball/>

- 8:45～ 9:00 開会式
- 9:20～11:20 第1試合 (智辯和歌山 VS クラーク)
- 12:45～14:45 第2試合 (智辯和歌山 VS 北海)
- 15:00～17:00 第3試合 (北海 VS クラーク)

※開始時間は変更になる場合があります。天候不良による中止の場合はクラークHPでご確認下さい。

入寮式 4月8日(土)

入学式の前日、第4期生となる1年生16人の入寮式が学校、保護者ら関係者約130人が見守る中、野球部寮「クラークベースボールクラブハウス」で行われ、総勢43人となった野球部は2年連続の甲子園出場を目指して動き出しました。鶴岡後援会長から「空気と景色のよい農業の町。目標の甲子園出場に向かって頑張ってもらいたい」と激励あいさつの後、新入生は一人ひとり抱負を述べました。



総会 4月10日(月)

後援会の平成29年度総会を納内時計台プラザで開催、平成28年度事業報告及び決算報告、平成29年度の事業計画案・予算案を議案審議し、役員改選では鶴岡会長が再任、副会長に中本氏が加わった他、町内会長を始め各団体から総勢35人の役員が就任しました。総会終了後に野球部員43人を会場に迎えて、後援会員49人と野球部員とで交流会を開催して懇親を深めました。



挑戦

野球部情報は、クラーク記念国際高等学校のHP「スポーツコース・硬式野球」
(<http://www.clark.ed.jp/hokkaido/baseball/>)に掲載されています。

応援します！ ②1

「野菜ポストにご協力を」

後援会では、育ち盛りの野球部の皆さんのために、野球部寮の玄関フードに「野菜ポスト」を設置しました。

農家の方や家庭菜園などで採れた野菜がありましたら、是非、提供して下さい。ご提供の際は、「野菜ポスト」に備付け



ノートに記入し、野菜をポストに入れて下さい。ご協力宜しくお願いします。

【1年生】

- | | |
|------------|-----------|
| 岡田将也：東京都 | 土屋柚稀：苫小牧市 |
| 越智健斗：石狩市 | 寺田征弘：愛知県 |
| 小武哲也：当別町 | 中村志輝：宮城県 |
| 菅原拓海：宮城県 | 早坂嶺志：宮城県 |
| 鈴木康介：豊頃町 | 平井光琉：宮城県 |
| 鈴木小太郎：神奈川県 | 宮下 翔：札幌市 |
| 関口翔夢：旭川市 | 山口覇瑠：羅臼町 |
| 田邊崇裕：愛知県 | 横田雄磨：札幌市 |



部員との交流会

【2年生】

- | | |
|-----------|------------|
| 安楽裕太郎：札幌市 | 千葉慶大：宮城県 |
| 岡田昂大：森町 | 濱本大地：函館市 |
| 加藤 典：愛知県 | 原田大史：神奈川県 |
| 霧生大地：東京都 | ピダーツ和紀：熊本県 |
| 後藤修志：愛知県 | 山岡進之介：愛知県 |
| 小林琉生：余市町 | |



一人ずつ自己紹介

【3年生】

- | | |
|-----------|----------|
| 市戸優華：札幌市 | 千葉智輝：札幌市 |
| 及川大輔：夕張市 | 成田莉久：札幌市 |
| 乙宗 守：兵庫県 | 平野冬馬：京都府 |
| 加藤大地：札幌市 | 福川夏央：七飯町 |
| 金原 揺：宮城県 | 福士拓杜：江別市 |
| 樺澤脩斗：岩見沢市 | 増田典弘：札幌市 |
| 腰山拓斗：愛知県 | 南谷拓希：今金町 |
| 高森市圭：旭川市 | 山口那津：羅臼町 |



手応え十分！道外遠征から凱旋 道外強豪校に8勝7敗！

3月14日から4月3日までの春季合宿を終えた野球部員が逞しくなって帰ってきました。昨年はこの道外遠征で実力をつけ、見事、甲子園初出場を果たしました。今年のクラーク高校野球部も大いに期待しましょう。

- | | | |
|------|-----|-------|
| クラーク | 0対3 | 龍谷太平安 |
| クラーク | 1対7 | 龍谷太平安 |
| クラーク | 9対1 | 大同高校 |
| クラーク | 4対1 | 大同高校 |
| クラーク | 1対0 | 大府高校 |
| クラーク | 7対7 | 大府高校 |
| クラーク | 0対1 | 下妻第二 |
| クラーク | 2対1 | 下妻第二 |



滋賀県彦根城前で「ひこにゃん」と記念写真

- | | | |
|------|-----|-------|
| クラーク | 6対3 | 宇都宮商業 |
| クラーク | 1対4 | 宇都宮商業 |
| クラーク | 3対4 | 宇都宮南 |
| クラーク | 8対1 | 宇都宮南 |
| クラーク | 5対0 | 青藍泰斗 |
| クラーク | 7対5 | 青藍泰斗 |
| クラーク | 3対0 | 鹿沼東 |
| クラーク | 4対2 | 鹿沼東 |

【佐々木啓司監督のコメント】今回は3千kmを越える遠征でしたが、京都府、愛知県、栃木県、茨城県など各地の甲子園出場経験のある強豪校と対戦して好成績を上げました。特に昨年の甲子園大会で悔しい思いをした市戸投手は10試合に登板して1,000球を越える力投を見せ、投手陣中心選手としての存在感を示しました。安楽・樺澤両投手も安定しており、昨年同様に層が厚くなりました。平野・金原・腰山選手を中心とする打撃陣も昨年甲子園に出場したチーム以上の成長を感じさせた合宿となりました。5月中旬からスタートする空知大会での活躍を楽しみにしてください。